

大地

NO,289

寒中お見舞い申し上げます 🙏

2026年を迎え、改めまして本年も宜しくお願い致します。こちらは現在30センチ程の積雪となっており、例年に比べると若干少なく感じます。お正月も荒れた天候にもならず、比較的穏やかに新年を迎えることが出来ました。しかしながら、これから大寒を迎え今後も寒波の影響次第では一気に積もる事もあるので、まだまだわかりませんね。雪解けの3月までの期間と考えると1年の中で一番冬が長く感じます。

本年も 8 年産米の作付けに向けて、研修会の参加や栽培計画、特別栽培米の申請など、この冬季間を有効に使いながら高品質米の生産に繋がっていきたいと考えております。特に近年は天候が予想つきませんので、土作りからしっかり考え、丈夫で健康な稲づくりに励みたいと思います。

今年は丙午という事で火の力が強いとされますが、天候は暑くなりすぎないことを願いながら、我々が情熱をもって熱く頑張りたいと思います！

今後も、寒さ厳しい日が続きますのでお体崩されませんようご自愛ください。



毎年小正月に、前の年までのお札を焼きながら、今年1年の無病息災、五穀豊穰を祈願する「さいと焼き」です。今年から子供たちの減少もあり、地区を大きくして開催となりました。時代の流れもありますが、伝統行事などは出来るだけ後世に繋げていきたいと感じます。



トラクターを使って除雪をしているところです。田んぼも真っ白になりましたが、屋根の雪下ろしをするほどはまだ、積もっていません。春先に雪が降ると、その後の作業に影響しますので、この 1.2 月にしっかり降ってくれた方が我々的にはいいですね。

令和8年 1月 16日 飯豊米ネットワーク あさの